

◎ 小鹿野町 議会だより

第65号

令和4年2月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会



子育て支援センターにて

こどもたちの未来を応援します。

Contents

11月臨時会	②
12月定例会	③～④
審議結果一覧	⑤
一般質問	⑤～⑧

小鹿野町議会議員選挙後の初議会（11月臨時会）が行われ、議長選挙等を行いました。12月定例会では小鹿野町過疎地域持続的発展計画についてなどを審議しました。

第8回11月臨時会

会期11月4日

本議会では、議長選挙等を行い、議会の人事構成を決定しました。また、小鹿野町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例をはじめ、町長提出議案8件、議員発議3件が上程されました。慎重審議のうえ、すべての議案を可決しました。

議会人事構成

議長

加藤 喜一

副議長

笠原 義行

総務常任委員会

委員長 今井 敏夫

副委員長 皆本 富男

委員 猪野 武雄

委員 岩田 和幸

委員 加藤 喜一

委員 強矢 好光

総務課、総合政策課、税務課、おもてなし課、産業振興課、建設課、会計課に関する事項についての調査及び審査を行います。

文化厚生常任委員会

委員長 高根 保生

副委員長 新井 林造

委員 高橋 耕也

委員 笠原 義行

委員 高橋 謙治

委員 出浦 正夫

住民生活課、福祉課、保健課、教育委員会及び病院に関する事項についての調査及び審査を行います。

議会運営委員会

委員長 皆本 富男

副委員長 出浦 正夫

委員 今井 敏夫

委員 高橋 耕也

委員 高根 保生

委員 強矢 好光

議会を効率的で円滑に運営するため協議する委員会です。

秩父広域市町村圏組合議会議員

高橋 耕也

猪野 武雄

秩父広域市町村圏組合議会議員として議会や協議会に出席し、組合の事業についての審議を行います。

議会選出監査委員

高橋 謙治

代表監査委員とともに町の財務や行政に関する事務について監査を行います。

条例改正

小鹿野町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

国人事院の勧告及び埼玉県人事委員会の勧告に準じて、一般職の職員の期末手当の支給割合を年間0.15月引き下げるものです。

【討論】（要約）

【原案に反対】 7番 出浦 正夫

全体で700万円程度減額されるというお話がありました。新型コロナウイルスワクチン接種の対応に休日も出勤して対応した町の職員の努力を考えるとむしろ上げて良いと思います。また、手当が下がるという事は職員の労働意欲に影響すると考えます。小鹿野町には労働組合もなく、提案された議題がそのまま、職員の意向も反映されないで決定されていくこととなります。このような方法で決定するのは問題があると思いますので、反対します。

第9回12月定例会

会期12月7日～8日

本議会では、小鹿野町過疎地域持続的発展計画をはじめ、町長提出議案11件が上程されました。慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。

条例改正

小鹿野町学童保育室条例の一部を改正する条例

学童保育室を旧両神幼稚園から旧両神保育所へ令和4年3月に移転するものです。



移転先の旧両神保育所

条例の制定

小鹿野町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき制定するものです。製造業、農林水産物等販売業、旅館業、情報サービス業等で、一定の条件に該当する事業用の設備の新設、増設、改築したものについて、固定資産税を3年間全額免除するものです。なお、免除額の75%については、国からの交付税措置があります。

補正予算

令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第6号)

新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなくなった戦没者追悼式経費(50万円)、ロードレース大会開催費(256万3千円)、文化講演会開催費(172万5千円)を減額措置しました。また、国庫支出金を財源として新型コロナウイルス感染症ワクチンの3回目接種を実施するための経費(6713万1千円)を追加しました。その他を含めると歳入歳出それぞれ1億1150万2千円を追加するものです。

その他

小鹿野町過疎地域持続的発展計画について

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づき策定するものです。

計画の基本目標は、「安心して働くことができるための産業の創出」、「希望に応じた結婚・出産・子育て・働き方ができる環境づくり」、「いつまでも安心して暮らすことができるまちづくり」です。それら基本目標は持続的な開発目標(SDGs)の理念や方向性を踏まえて取り組むものです。

公の施設の指定管理者の指定について
道の駅両神温泉薬師の湯の指定管理者を株式会社地域商社おがの(代表取締役 森 真太郎)に指定するものです。管理期間は令和4年4月1日から令和7年3月31日までです。



道の駅両神温泉薬師の湯

意見書の提出

議員発議による「中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書案」が提出され、総員賛成で可決しました。

提出者 笠原 義行

賛成者 強矢 好光・高橋 謙治・新井 林造・今井 敏夫

高橋 耕也・高根 保生・皆本 富男・出浦 正夫

可決された意見書は、内閣総理大臣ほか関係行政庁に提出しました。

中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書

新疆ウイグル自治区で、大規模な恣意的勾留、人権弾圧が中国当局によって行われていることを国際社会は深く憂慮している。国連の人種差別撤廃委員会は、平成30年9月、中国に関する総括所見を発表し、多数のウイグル人やムスリム系住民が法的手続きなしに長期にわたって強制収容されて「再教育」が行われていることなどについて、「切実な懸念」を表明している。令和2年10月には国連総会第3委員会でドイツなど39カ国が、香港とウイグル自治区での人権侵害に重大な懸念を表明する共同声明を発表し、ウイグルとチベットでの人権尊重と調査、香港の事態の即時是正を求めている。本年2月3日には、ウイグル女性が報道機関に対し「新疆ウイグル自治区の収容施設に収容された際に組織的な性的暴行被害があった。」と証言した。2月5日、アントニー・ブリンケン米務長官と中国の楊潔篪^{ヤンチエチー}政治局員が電話対談を行った際に米国は「新疆ウイグル自治区、チベット自治区、香港における人権と民主的な価値観を米国は擁護し続ける」という趣旨を発言した。この発言は、ドナルド・トランプ前米国大統領政権時のポンペオ国務長官が「中国による新疆ウイグル自治区における少数民族ウイグル族らへの弾圧を国際法上の犯罪となるジェノサイド(民族大量虐殺)と認定する」という旨の発表の流れを継続する発言である。ドミニク・ラーブ英国外相も「中国西部の新疆ウイグル自治区でおぞましく、甚だしい人権侵害が起きている」として中国政府を厳しく非難し、オーストラリアのマリス・ペイン外相も「調査をするべきだ。」と発言しており、国や政党を超えて大きな人権問題として認識されている。米上院は7月14日に輸入業者に対して、ウイグル産の輸入品が生産過程で強制労働と無関係であることを証明するよう義務付けるウイグル強制労働防止法を全会一致で可決させた。この法は企業側に説明責任を負わせる内容で、証明できない限りウイグル産の製品や原材料の輸入は禁じるというものである。日本の国内企業にとっても現実的な経営リスクとなっており、当町内外の中小企業にとっても死活問題となりかねない。本年10月には、国連総会での共同声明は日米欧など43カ国となっている。これらの世界の状況があるにも関わらず、日本政府は「人権状況について懸念をもって注視している」という趣旨の発言に留まっており、人権問題について取り組んできた当町議会としては政府の対応は到底容認できるものではない。よって本町議会は、直ちに日本政府として調査し、各種問題があった場合は、様々な手法を用いて厳重に抗議することを要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議 案 名		今井敏夫	新井林造	高橋耕也	笠原義行	高橋謙治	高根保生	猪野武雄	皆本富男	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一	強矢好光
11月臨時会	小鹿野町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町町長及び副町長の給与等に関する条例及び小鹿野町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	-	○
	小鹿野町教育委員会委員の任命について(中山 忍氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町公平委員会委員の選任について(岩崎 憲一氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町公平委員会委員の選任について(茂木 一夫氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町公平委員会委員の選任について(加藤 八十夫氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町監査委員の選任について(高橋 謙治氏)	○	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○	-	○
12月定例会	小鹿野町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町学童保育室条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和3年度小鹿野町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和3年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和3年度小鹿野町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	令和3年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	小鹿野町過疎地域持続的発展計画について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	公の施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○
	中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○

※ 加藤喜一議員は議長のため採決に加わっていません。

※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

町政に対する一般質問

一般質問一覧(質問順)

岩田 和幸 - 旧倉尾小学校について - 町長の政治姿勢について - 地域商社について - 小鹿野町の3つの旧中学校について - 小学校の再編について	笠原 義行 - 小学校再編整備方針及び実施計画について - 人口減少対策、移住促進事業について - 国が行う特別給付金について
新井 林造 - 町道704号線(落葉松峠)について - 町営住宅の保守状況について - 公衆トイレの整備状況について - 地域おこし協力隊について	猪野 武雄 - 町長の政治姿勢に関して - 幹線道路の整備に関して - 防災対策に関して - 情報化の推進に関して - 有害鳥獣対策に関して
高橋 謙治 持続可能なまちづくりについて	出浦 正夫 - 町長の政治姿勢について - 教育行政について - 農業支援策について - 難聴者福祉について

○6～8ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。

町政に対する一般質問

12月
定例会



落葉松峠復旧工事の進捗は 地域おこし協力隊について

新井 林造 議員

質 落葉松峠は倉尾地区住民にとって重要な生活の道である。災害復旧工事の進捗状況はいかがか。

答 (株)山口組と3億2278万円で令和4年3月末までの工期として請負契約し現在工事を施行中です。

質 実際、予定通りに工事は進むのか。

答 現状として、もう少し工事が進まないの見通しが分らない。倉尾の住民の方へ2月頃に説明会を実施したい。

質 北扶桑ヶ原団地の外壁割れについて、通行人が多い場所のため、早期修繕が必要だが。

答 壁の隙間を埋め、雨水の侵入を防ぐ修繕を行い経過観察していきたい。

質 上大胡桃の公衆トイレは壁に穴や落書きがある。1個は使用禁止で、児童の登下校時に使用できないと聞く。今後の修繕の予定は。また水洗化が必須と考えるが。

答 上大胡桃公衆トイレは建設から39年が経過しており、今後は地元の了解を得て廃止を検討。落書きや穴の箇所は至急修理を進めていく。

質 当町では地域おこし協力隊を採用し、現在数名が活動中である。協力隊の中には、近隣住民とトラブルになっている方もいると聞く。この制度を成功させるためには、行政、住民、協力隊員の協力が必要である。採用後の活動において、町のサ

ポート体制はどのように行われていたのか。

答 サポート体制は、活動報告や事業打ち合わせを通じ、協力隊員との連絡・調整を行っている。近隣住民とのトラブルは昨年5月に発生し、円満な解決が図られていない状況。

町は真摯に受け止め、指導を行った。行政が住民と協力隊員との調整・パイプ役であるため、協力隊員への適切な指導と、協力隊員制度や活動内容について、住民への周知を改めて取り組みたい。



県との積極連携による 持続可能なまちづくりを

高橋 謙治 議員

質 超少子高齢化社会を迎えるにあたり、高齢者や子供はもとより町民全員が安心して暮らせるようなまちづくりの検討実施がこれまで以上に必要と考えます。

県は様々な課題に対応するために、市町村とともに取り組むプロジェクトとして埼玉版スーパーシティプロジェクトの基本的な考え方、骨格を策定・公表しました。

県と積極的に連携し歩調を合わせ財政支援や人

質 鹿野町の特徴を生かした持続可能なまちづくりを進めていくことが必要だと思いますが見解を伺います。

答 埼玉県と積極的に連携しプロジェクトに取り組むことで、国や県の財政支援等を受けながら、小

質 当町においてコンパクト

ト化を進めるのか否か、構想や計画を伺います。

答 コンパクトシティ対策は、住居と職場が集積するエリアを作り、ワークライフバランスを向上させ、子育て環境の整備や高齢者の孤立、空き家問題、買い物難民や交通難民など少子高齢化で生じる多くの課題解決に寄与するものであるとされていますが、本町においてはプロジェクトの連携推進等における具体的な構想や計画は持ち合わせていないのが現状です。

時代や環境が大きく変化の中でビジョンを示すことが何よりも重要であり、これから十年先を見据えた戦略を描くのと、ビジョンも持たずに対処療法的に予算をつけていくのでは結果に大きな差が出てくるものであり、埼玉県からの情報収集を図る中で、プロジェクト内容をよく検証し、本町において取り組めるべく施策について検討を進めてまいりたいと考えています。



【次代へ歩む新小鹿野町の創造】 小学校再編整備方針 及び実施計画について

笠原 義行 議員

質 学童数の減少は今になって明らかになったわけでもなくもつと早い段階で計画を作成し議論を進めておくべきだったと感じますが、ご所見を伺います。

答 保護者や地域住民に対し、丁寧な説明に努め、これからの学校のあり方について意見を吸い上げる機会を設けてきました。また地区学校教育推進協議会を立ち上げ議論を深め、各地区のご意見、ご提言をまとめていただきました。教育委員会としてはそれらのご意見等を参考に、子どもたちのことをしっかり考え、検討した結果、11月4日の議会全員協議会での説明となりました。

質 町長は1期目就任当初より人口減少問題、移住促進事業に力を注いで来

たと思いますが、この4年間の実績、及び諸課題への対応、また今後の展望について見解を伺います。

答 農林業の振興分野において、各補助事業を活用し農業担い手の育成、確保に取り組んでいます。また商工業の振興についても、企業訪問等を積極的にを行い、経営支援や創業支援事業などの検討、また空公共施設の利活用推進にも取り組んでおります。今年度は、株式会社地域商社おがのを設立することで雇用や関係人口創出など、積極的に取り組んでまいります。人口減少対策や移住促進事業に関しては、様々な視点からの取り組みを進めておりますがなかなか成果が得られません。既存



コロナ対策ワクチン3回目 接種の前倒し実施が急務！

猪野 武雄 議員

質 町長は、先の町長選挙で争点となった水道問題では、当選挙において広域水道計画に基づいた事業を進めることについて町民の信任が得られたとしている。しかし、先の「小鹿野浄水場を残す」とした町議会議決や「小

事業の検証や見直しを行い、積極的に新たな事業にも取り組んでまいります。就業形態の多様化が進み、テレワークやワーケーション環境の整備、また公共による宅地造成など、新規事業を積極的に検討し、人口減少や地域経済縮小の克服を目指します。

鹿野の水を飲み続けたい」という多くの町民の願いについても、町長の信条とする町民ファーストの立場で、これに誠実に向き合うことが求められるが、どう対応するのか。

答 両方の考えをうまく生かすのは困難。後者の立場の町民には、説明責任を果たしていきたい。

質 長尾根トンネル等の整備では、県が国に対して行方令和4年度予算概算要求に盛り込まれたが、新規事業化の見込みは。また、関連の大滝トンネルの進捗は。

答 県では、国と新規事業化の協議を進めているが、現時点では未確定と聞く。大滝トンネルは52億円の請負費で発注済み。来年度から3年間かけて掘削する予定。

質 当町には、地デジテレビ難視聴地域が存在し、地域住民が組合を組織して共聴施設の運営をしている。しかし、施設の老朽化や過疎化による組合員数の減少で運営が困難となってきた。町は、情報の地域間格差の解消を実現すべく、過疎債などを活用した対策に積極的に取り組むべきだが。

答 国等からの支援が困難な場合、最後は、町独自で当該共聴施設の運営をフォローしていく。

質 大雨で床下浸水等のあった出水箇所に係る対策の進捗状況は。

答 町立病院南側は、町道に側溝を整備する。小鹿神社と北裏通りとの交差点付近は、町道側溝の蓋をグレーチングに交換した。小鹿野浄水場裏側は、水道局等と対応を協議・検討していく。



ハウス農家への水道代、重油代補助を
加齢性難聴者への補聴器購入助成を

出浦 正夫 議員

質 農業支援策について伺います。農業者の中には、

水道水で作物への給水をしている方がいます。水道料金の値上げにより、経営が圧迫されているので水道料金に対する助成が必要ですが、助成できませんか。

答 水道利用量が年間4千

立方メートル以上の大口利用事業者を支えていけるよう、本年10月以降の改定料金分より補助を行うこととしております。圃場が数カ所あり、複数口の水道契約をしている場合は、合計水量で補助対象いたします。

質 次にハウス栽培でキュウリ等を栽培している農家が重油等の高騰に苦しんでいます。農家に対してハウス栽培暖房用燃料高騰分への助成がで

きないか伺います。農水省の補助制度について、農家への資料提供も必要だと思いますがいかがですか。

答 国から燃油価格高騰対策経費等を含めた財政支援に関する情報があり

ます。農家への資料提供、お知らせもして行きたいと考えています。

質 難聴者福祉について、特に加齢性難聴者への補聴器購入補助制度がで

きないか伺います。また、認知症発症と難聴の間わりも指摘されているので対策を伺います。

答 現在、後期高齢者検診や認知症ハイスクスクリーニングでも聴力の検査はしております。聴力と認知症発症の間わりは認識しておりますので

研究し、高齢者の認知症予防対策を検討してまいります。補聴器の購入補助制度については、他の自治体の状況も調べて小

鹿野町でも必要性が高いので、要件・支給することを含めて、今後、検討してまいりたいと考えます。

■ 議長交際費の公開 ■ 令和3年9月～12月

11月27日	「伝承・POPヨシムラメモリアルコーナー」オープニングセレモニー	3,000
11月30日	慶弔規程に基づく議員入院見舞金	10,000
計		13,000
令和3年度 支出合計		29,000

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。

町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、3月上旬に両神庁舎で開催予定です。

※小鹿野文化センター・両神ふるさと総合会館のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。

右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

寒中お見舞い申し上げます。

やつとコロナウイルスも減少に向き、ほつとした矢先オミクロン株大流行の兆しが見え又、緊急事態宣言が発令されてはと、不安な気持ちになります。引き続き手洗い・マスク着用・密にならない様注意しましょう。

さて、令和3年10月10日執行の町議会議員選挙に於いて、無投票当選が決まり議会だより編集委員も新しくなりました。

12月議会は、2日間に亘り活発な質疑が繰り広げられました。その内容を可能な限り分かりやすく正確にお伝えできるよう取り組みました。これからも、皆様に親しまれ関心を持って頂けるよう、工夫を重ねて参ります。ご意見等ございましたら、お寄せ頂ければ幸いです。

▼議会だより編集委員会

委員長 今井 敏夫
副委員長 高根 保生
委員 新井 林造
皆本 富男
加藤 喜一
笠原 義行